

お宝発表 2 垣生地区（第5ブロック）

子育てを地域ぐるみで 支える仕組みづくり

【報告者】

垣生地区社会福祉協議会

生活支援コーディネーター

は ぶ 垣生地区について

「みんなで作ろう！！笑顔でつなぐ垣生のまち」



重信川河口から見る夕日

人 口：12,144人

高齢化率：23.3%

世 帯 数：5,162世帯

面 積：4.24km²

(R2.10.1時点)



松山市の西南端に位置する垣生地区は、南に重信川河口、美しい夕日の落ちる風光明媚な地域。人口が増加傾向にあり、Uターンで親や親戚等の元に戻ってくる若い世代が多く、地域になじみやすい環境であることから地域行事への参加も多いのが特徴。伊予絃の考案者である鍵谷カナ生誕の地であり、長い歴史と文化のある地区でもある。

垣生地区社協では令和2年度から
「垣生親子カフェ」を始めました。

キッカケは？

- **ひとり親世帯**を取り巻く環境
- 経済的・心理的な**孤立を防ぐ**
- **地域ぐるみ**で支えられないか？

子どもにとっても、保護者にとっても、
身近で安心できる居場所が必要！
「**垣生地区版 子ども食堂**」立ち上げへ。



4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月…

情報収集

市社協に
相談

協力者集め

地区の合意形成

周知啓発



コロナ禍での開催方法を何度も議論



地域住民の協力を得て開催

10/17
1回目

11/21
2回目

12/19
3回目

長期化する新型コロナウイルスの影響…

特に苦勞したこと

コロナ禍で親子カフェを
開催できるのか？



- 松山市社協が作った「**コロナ禍における地域福祉活動の留意点**」を活動の参考に！
- 感染対策のポイントを踏まえて開催方法等地区で議論することができた。

【参考】松山市社協が作成した「コロナ禍における地域福祉活動の留意点」及び啓発ポスター（一部抜粋）

(令和2年6月29日)

新型コロナウイルス感染回避に配慮した 地域における福祉活動の実施及び再開について（留意点）

「新しい生活様式」を参考に、下記の点についてスタッフ間で検討・共有し、活動の実施・再開を進めていきましょう。また、事前に会場の環境や活動内容、参加対象者等、それぞれの特性に合わせて地域の関係者や関係団体との話し合いを行うことも必要です。

なお、市及び市社協の関連事業につきましては、別途活動条件等をお示しする場合がありますので、ご理解いただきますようお願い致します。

□	参加者間の距離の確保 ・利用者間の距離を2メートル以上、最低でも1メートル保つ。 ・会場の定員の約半数を目安に、施設の運営者・管理者と相談し、会場の広さに合わせた参加人数を設定する。 ・参加者が対面とならないような座席の配置にする。
	会場の換気の方法と回数 ・窓や換気扇等を確認し、30分に1回程度の換気を行う。 ・換気のできない会場はできる限り使わないようにする。
	重点消毒箇所や消毒方法 ・複数人が触れる場所（ドアノブ、テーブル、いす等）の消毒方法や担当者等を決めておく。
□	利用者が共有するものを見直す ・必要のないテーブルやいす等は可能な範囲で参加者が触れないところに置く。 ・参加者には自分が使うものはできる限り各自で用意してもらうように事前に促す。
□	受付時の注意 ・出入口等に手指消毒剤を設置する。 ・参加者受付名簿を作成して参加者（氏名、住所、連絡先）が特定できるようにしておき、体調を確認する。 ・参加者同士が距離をおいて混雑しないように配置する。

（裏面につづく）

地域の福祉活動再開に向けて

基本的な感染対策

スタッフ・参加者全員で実践しましょう

マスク着用



激しい運動は控えて！

会場の換気



30分に1回程度

離れて



お互い距離を保ちましょう

手洗い・消毒



こまめに実施！ハンカチ持参！

無理せず



体調の悪いときは
無理せず休みましょう
参加前に体温測定！

熱中症対策



こまめに水分補給！
各自で用意しましょう

松山市社会福祉協議会 地域支援課

松山市若草町 8-2 市総合福祉センター内
TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408



お宝解析！成功の秘訣！その1 地域資源の把握と連携

いつか子ども食堂を開きたい



サワカフェ店主の石田さん



- ・愛媛県出身の俳人 石田波郷氏の実家
- ・現在は古民家カフェとして営業

想いを共有⇒協力して実現！

お宝解析！成功の秘訣！その2 他団体とのつながり

課題

対象世帯への案内



地区の小・中学校や幼・保育園等へ協力を依頼
通園・通学する対象世帯へピンポイントに情報を
届けることができた！



お宝解析！成功の秘訣！その2 他団体とのつながりを大切に

課題

対象世帯への案内



福祉だより、
見てくれるかな…



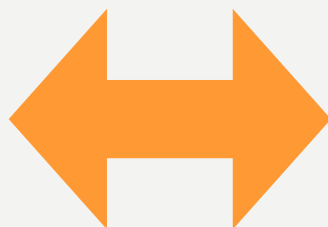
地区の小・中学校や幼・保育園等へ協力を依頼

垣生地区に約100世帯の対象世帯が居ることが分かった
⇒予想以上の多さに、支援の必要性を改めて実感

地区の団体・個人と連携

**垣生地区
社会福祉協議会**

連 携



- サワかふえ石田さん
- 公民館
- 垣生小学校
- 垣生中学校
- 垣生保育園
- 木の実幼稚園
- 夢じゃき園HABU
- 地域住民ボランティア
- 地区民生児童委員協議会

感染対策にも配慮！

- ・室内のこまめな換気
- ・受付で体調チェック
- ・会場の人数を制限
- ・手指アルコール消毒
- ・マスク着用の徹底 等

10月17日 垣生親子カフェを初めて開催

親子4組10名が参加。地区のボランティアさんと一緒にお昼ご飯を囲み、レクリエーションをして楽しみました。

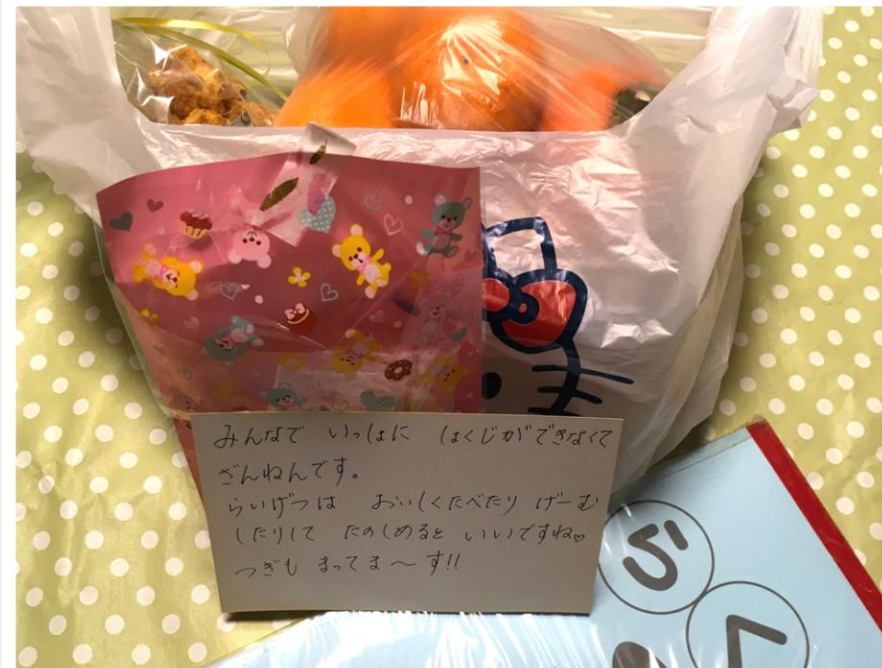
この体験が継続するモチベーションに！

11月21日 2回目の開催を断念…でも！



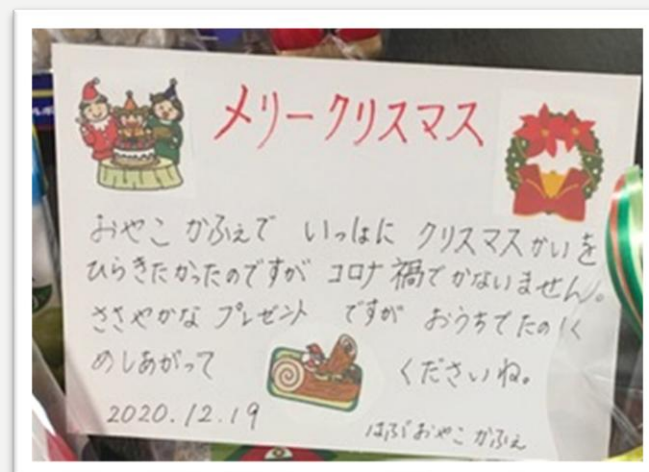
2020. 11. 21 垣生地区 垣生親子カフェ

親子8組へお菓子や果物などをプレゼント♪
手書きのメッセージカードを添えて…
また会えることを楽しみに！



「全国の子ども食堂がコロナ禍でどうしているか」
⇒生活支援コーディネーターの情報提供がヒントに！

コロナ禍における開催方法を試行錯誤！



参加した親子の思い出になるように・・・

これまでの参加申し込み実績



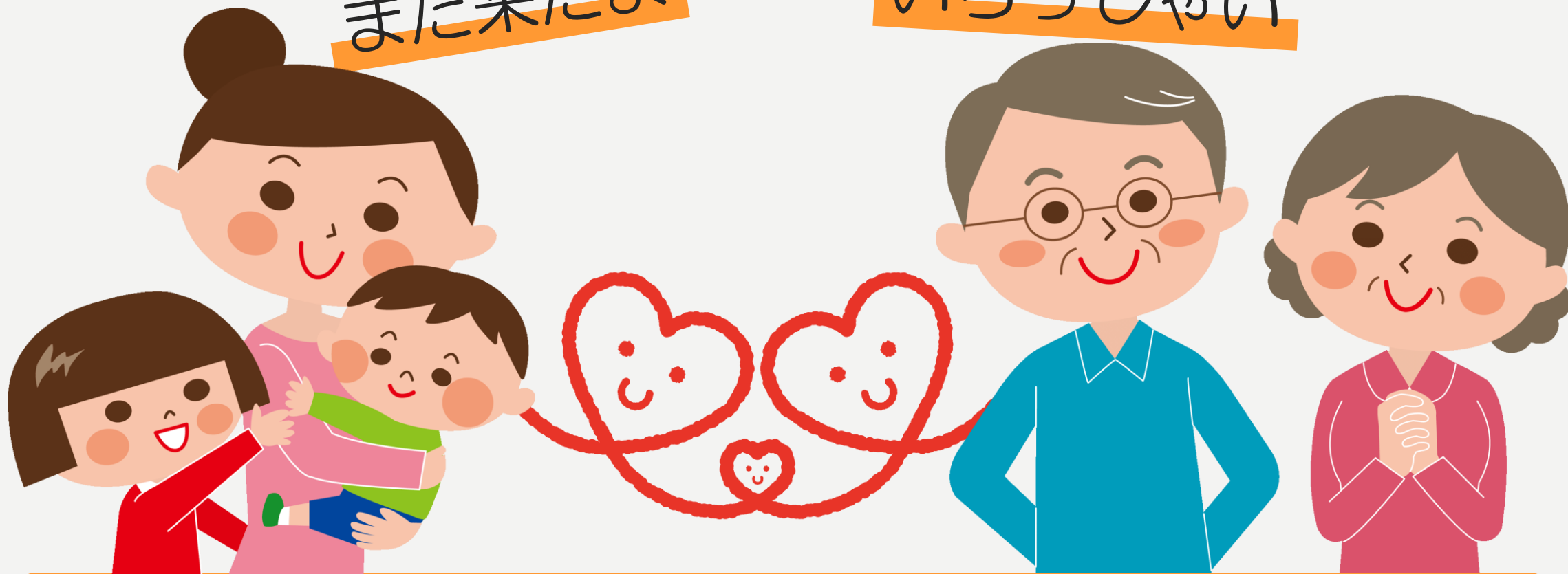
コロナ禍に応じた開催方法を試行錯誤した結果、参加してくれる親子も増え、少しずつ地区でも認知されてきました。



参加した親子から素敵なプレゼント♪

また来たよ

いらっしゃい



垣生親子カフェを通じて、
新たなつながりが生まれています

新たな地域の「集いの場」として



垣生親子カフェ
子育てを地域ぐるみで支える仕組み

わたしもお手伝いしたいわ



地域住民による
ボランティア参画

垣生地区社協 & ボランティアのみなさん



「清聴ありがとうございました。」